

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	福祉保険課
まちづくりの方向性	-
重点的方針	-
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	社会福祉関係事業(No.1)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	社会福祉関係事業	99.5	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・地域福祉計画の推進に向けた連携の強化		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	平成29年3月に、町と町社協が同時に策定した町地域福祉計画並びに町社協第2次地域福祉活動計画に沿って、相互に連携しながら事業を運営している。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	今後も、「地域」のあり方を検証しつつ、相互に連携を深め、計画に沿った地域福祉施策を展開していく。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	福祉保険課
まちづくりの方向性	-
重点的方針	-
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	福祉サービス情報一元化事業(No.2)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	福祉サービス情報一元化事業	-	C
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・高齢や障がいなど、制度ごとの情報ツールは少しずつできてきているが、一元化できていない		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	一元化はできていないが、例として、「障害福祉ガイドブック」や「民生委員ハンドブック」のほか、通いの場に配架している「生活支援ファイル」など、ニーズごとの情報ツールはできてきている。

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	単純に一元化するだけでは、幅広いニーズに対して焦点が定まらないため、情報のまとめ方を研究していく。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	福祉保険課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	地域福祉支援事業(No.3)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	民生委員児童委員経費	98.8	A
02	団体育成事業	99.8	A
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・民生委員児童委員、保護司、遺族会の担い手の発掘		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	民生委員児童委員ほか、諸団体の活動により、地域福祉の推進が図られている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	少子高齢化、核家族化が未だ進む中、民生委員児童委員等の役割はより大きくなること が想定されるため、引き続き、資質向上を図りつつ、活動環境に配慮しながら事業を推進 していく。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	福祉保険課
まちづくりの方向性	-
重点的方針	-
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	障がい福祉情報提供推進事業(No.9)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	障がい福祉サービスの普及・啓発	-	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・より分かりやすい周知方法の検討		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	障害福祉ガイドによる窓口での制度案内はもとより、当事者団体との情報共有も図っており、一定の成果が現れている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	平成29年度にホームページの充実を図っているが、今後もより分かりやすい情報提供を検討・実施していく。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	福祉保険課
まちづくりの方向性	-
重点的方針	-
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	障がい者地域生活支援事業(No.10)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	自立支援給付事業	97.9	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的な国庫補助制度の確保(地域生活支援事業) ・サービスの市町村格差 		

総合評価	<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)</p>		A
	説明	障害者総合支援法並びに児童福祉法に定められた障がい福祉サービスであり、今後も障がい者の生活や家族等の負担軽減のため、欠かせない事業である。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	市町村間に格差が生じないように、近隣との情報連携を図りつつ、利用者にとって必要かつ有益なサービス提供体制の構築に務める。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	福祉保険課
まちづくりの方向性	-
重点的方針	-
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	在宅障がい者支援事業(No.11)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	在宅障がい者援護事業	89.2	B
02	障がい者医療費給付補助事業	97.2	B
03	障がい者緊急時対応経費	0.0	B
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅障がい者福祉手当をはじめ、町単独の各種援護事業の見直し ・障がい者医療費助成制度の見直し ・国の成年後見制度に関する動向への対応 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	在宅障がい者の経済的負担の軽減と、自立更生に資する様々な事業を実施しているが、町単独の事業も多く、見直しに向けた検討をおこなう必要がある。	

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	近隣市町との比較をおこない、障がいのある方にとって、真に継続が必要な事業を精査・実施していく一方で、成年後見制度については、国の動きを注視し、必要な対応を図っていく。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	福祉保険課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	7 自治体運営
実施計画事業	戦没者追悼事業(No.82)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	戦没者追悼事業	99.3	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・より平和に対する意識を高めるための開催手法等の検討		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	事業の継続により町民への平和祈念の意識啓発が図られている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	町の責務として、戦没者の追悼と平和に対する意識高揚を継続して図っていく必要があるため、今後も開催手法等を検討しながら継続的に実施していく。						